

◎基本目標1 「にぎわい・感動とくしま」



基本目標1 「にぎわい・感動とくしま」 ～地域の活性化～

1 ひろがる交流とくしまづくり

※ 重点戦略(県土) 主要事業

○空港の利用促進	エアポートセールスの推進	臨空エリアの形成
○港湾の利用促進	徳島小松島港沖洲(外)地区の整備	徳島小松島港赤石地区(コンテナターミナル)
○高速道路の利用促進	全国統一料金制度の実現	
○広域交通ネットワークの整備	四国横断自動車道	阿南安芸自動車道 猪ノ鼻道路等の整備促進
○公共交通機関の利用促進	新たな車両「DMV」の導入(実証実験)	100円バス, サイクルトレイン(実証実験)
○効率的な都市形成の推進	都市計画区域マスタープランの見直し	港にぎわい空間の創出(実証実験)
○都市部における渋滞対策の推進	放射環状道路の整備推進	鉄道高架事業の推進
○電子自治体の構築	電子入札システム(市町村共同運用)	
○ICTを活用した「みちづくり」	歩行者移動支援システムの構築	

2 観光立県とくしまづくり

○「観光とくしまブランド」の確立	道路情報板(イベント情報等の表示)	
○「おもてなしの国とくしま」づくりの推進	産直市と連携した「道の駅」整備	高速道路PAの「スマートIC」設置

3 国際交流立県とくしまづくり

4 文化立県とくしまづくり

5 とくしまスポーツ王国づくり

○プロスポーツ等を通じたにぎわいづくりの推進	J1仕様の施設整備	
○生涯スポーツの拠点づくり	南部健康運動公園	橘港小勝・後戸地区の緑地整備

高速道路の利用促進 ～本四道路の料金制度～

大きく前進！「高速道路料金の全国一律化」



「夢の架け橋」として誕生した本四道路が・・・

ネクスコ普通区間との料金比較

大鳴門橋 10.3倍, 明石海峡大橋 16.4倍

割高な料金設定

平成の大関所

徳島から

他府県に先駆け、**格差是正**を求める運動を展開

H19.8 「大型車以上の夜間割引社会実験」 → 神戸淡路鳴門ルートで実現

H21.3 「普通車・休日千円上限料金」 → 本四道路全ルートで実現

大鳴門橋の交通量
1.5倍 増加

格差拡大の危機

H22.4 国交省「新料金制度」発表 → 高速・上限2千円 + 本四・別途3千円

H22.12 国交省「基本方針」提示 → 本四道路は「全国一律制度」を視野に調整

本四高速等の利用料金等に関する調整会議

H23.1.14 第1回開催

H24.3.14 第8回開催 国・関係府県市 最終合意へ

H23.2 国交省「当面の料金割引」発表

平日・普通車2千円 + 乗継500円

大震災
導入中止

H26～ 全国共通料金の導入,

全国プール制への移行を目指す

鳴門JCT～徳島IC H26年度供用に向け 工事全面展開中！

◆鳴門JCT～徳島IC

(NEXCO西日本 施工区間:有料道路方式)



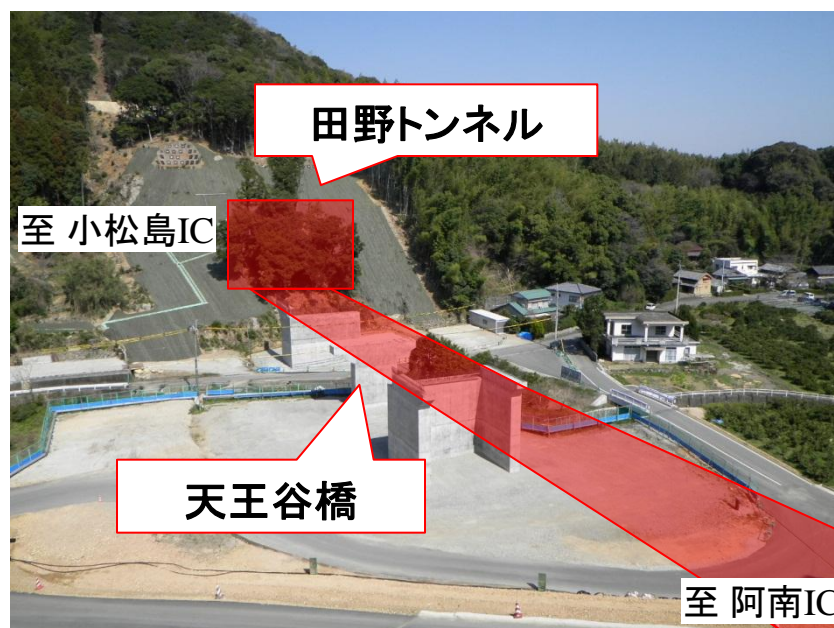
鳴門JCT付近(鳴門市)

姫田ランプ

(鳴門JCT～徳島IC間 供用目標H26)

◆徳島東IC～阿南IC

(国交省 施工区間:新直轄方式)



天王谷付近(小松島市)

天王谷橋 H24完成予定

田野トンネル H24着手予定

広域交通ネットワークの整備

～阿南安芸自動車道～



四国横断自動車道

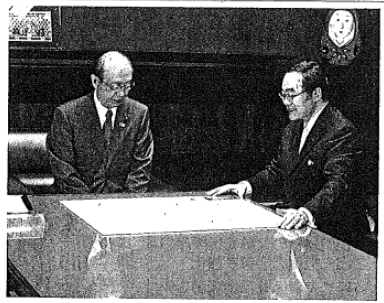
阿南安芸自動車道

海部道路のルートを提言
H25概算要求への反映など
早期整備を要望
「早くやらねばならない」と早期整備に理解

海部道路早期整備を

飯泉知事、国交相に要望

徳島県の飯泉知事（IC）間の開通に
が7日、阿南安芸自動車
道・海部道路（美波町
海陽町、35㌔）の早期事
業化を求める提言を前
田武志国土交通相と民
党に提出した。2014
年度の四国横断道・鳴
門海峡（JCT）間の開
通と同時に関東の
JCT（徳島・高松）間の開通に
関する要望も併せて
述べた。知事は、県が1月に公
表した暫定津波浸水測
定について説明し、概
算要求に反映させるよ
う求めた。



前田国交相と飯泉知事に海部道路の早期整備を
求める飯泉知事—国交省

点を触れ、横断道の鳴門
JCT—徳島IC間の開
通と同時にICが利用で
きるよう求めた。
要望を受けた前田国交
相は「早くやらねばなら
ない」と述べ、早期
整備に理解を示した。
民主党陳情委員対応本
部長代理の鈴木克昌衆院
議員にも同様の提言書を
提出。要望活動は同党
の高井美穂、仁木博文
衆院議員と中谷智司参院
議員が同席した。
（武田浩文）

H24.3.7 前田 前国交大臣へ
海部道路ルート案を直接提言

H23年度日和佐道路 全線開通

H23年度桑野道路, H24年度福井道路 2年連続事業着手!

都市部における渋滞対策の推進

～徳島東環状線供用～

H24. 4. 25 徳島東環状線 L=3.7km 開通

◆開通による多様な効果

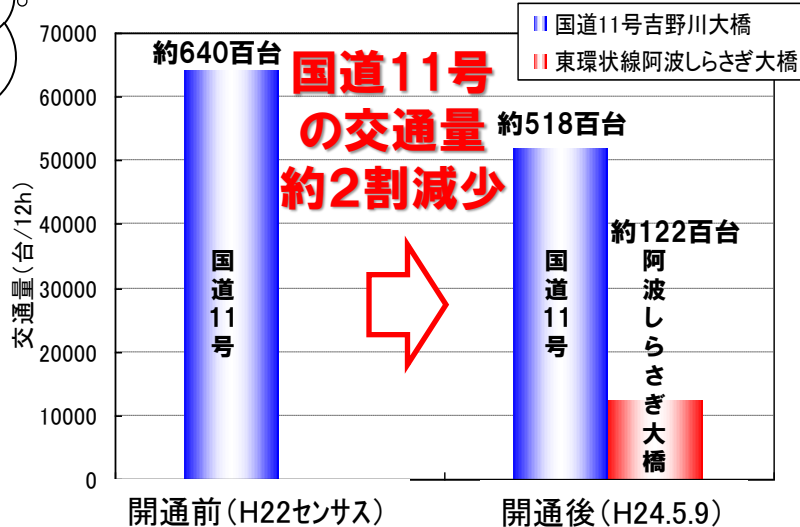
- 国道11号・55号のバイパス機能による渋滞緩和
- 大規模災害発生時の緊急輸送道路
- 周辺津波避難困難地域への避難所機能
- ウォーキングやジョギング等の健康増進の場 等



阿波しらさぎ大橋
(H15.12月 工事着工)
橋 長 L=1,291m
河川橋では四国最長!



阿波しらさぎ大橋開通前後の交通量(速報値)



港湾の利用促進 ～徳島小松島港沖洲(外)地区～

四国の東玄関

東京方面への
四国で唯一の定期フェリー航路

九州へ

徳島東IC (仮称)

沖洲(外)地区

長距離トラック

大型船舶

関東・九州へ

一級河川吉野川

一級河川
新町川

四国横断自動車道

【県事業】沖洲ふ頭整備事業
岸壁(-7.5m) L=45m
ふ頭用地整備 1式

H23.7.30 起工式

小松島港沖洲ターミナル整備事業起工式

【国直轄事業】
複合一貫輸送ターミナル整備事業
耐震強化岸壁(-8.5m) L=270m
航路・泊地等 A=25ha

「全国防災枠」で整備を加速!

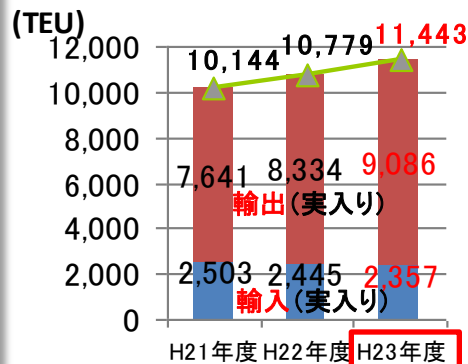
H23年度 3次補正:約36億円
(国直轄港湾事業の全国防災の約44%)

港湾の利用促進 ～赤石地区 コンテナターミナル～

平成23年度実績

全国における平成23年のコンテナ取扱量が
対前年比 **約1.7%増** に対して、
「ソフト対策」や「利用促進事業」等の実施により、
徳島小松島港の平成23年度実績は
対前年度比 **約6.2%増** を達成！

徳島小松島港のコンテナ取扱量



徳島小松島港コンテナ利用促進事業(平成23年度創設)

- 新規利用促進助成事業 (新規荷主への助成)
- 大口利用促進助成事業 (大口荷主への助成)

平成24年度は、更に事業内容を拡充

既利用者への助成
助成上限額の増 など

ソフト・管理運営面での充実

- 港湾荷役機械使用料(ガントリークレーン)の**30%減免**(H23.3～)
- 「指定保税地域」の実現(H23.3.18指定, H23.3.22適用開始)
- 「徳島小松島港コンテナターミナル利用促進協議会」の設立(H23.3.16)
- ポータルセールス活動の充実

コンテナ貨物の
集荷量UP
利用層拡大

釜山航路の充実
新規航路開設へ

コストダウン
他港との
競争力UP

便利で競争力のある港へ

産業・地域経済の活性化

空港の利用促進

航空路線の利便性向上に向けた取組

H22. 4. 8 「徳島阿波おどり空港」供用開始

H22.10.31 ダブルトラック化

徳島～羽田線に全日空が再参入

H23.10.30 更に東京便が1便増加

東京便
1日6便→9便

過去最大の便数
1日10便
うち4便大型機材

利用者の利便性が飛躍的に向上

過去最大の便数の他に

○最終便の出発時間の延長

- ・徳島発最終 18:40 → **19:20**
- ・東京発最終 18:30 → **19:40**

○空港運用時間の延長

7:00～20:30 → 7:00～**21:30**

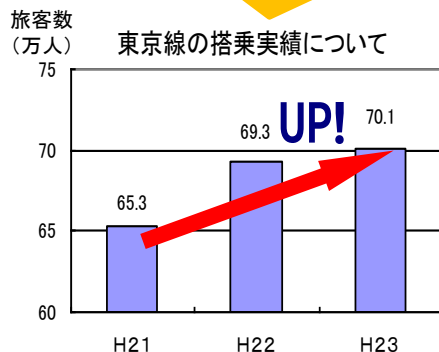
○割引運賃の拡充

徳島～東京間 **9,500円**
(JAL スーパー先得, ANA旅割55)

○チャーター便の実績(H23年度)

5月 台湾, 6月 スイス, 11月 ハワイ,
12月 マカオ, ソウル, 台湾,
2月 石垣島, 3月 濟州島

定期チャーター便 湖南省(1～4月)



定期チャーター便
15便 1,800人以上が来県
(平均搭乗率82%)

四国で唯一(東京線)
旅客数が増加傾向

イベント開催によるにぎわい創出の取組

- 阿波踊りによるお出迎え
- 絵画や写真の企画展
- 徳島ブランド物産展
- 華道家による生け花展
- ひな人形の展示
- クリスマス装飾



イベント	平成22年度	平成23年度
展示	12	22
音楽	5	12
物産	16	10
観光PR	16	13
その他	1	6
計	50	63

臨空用地の売却・貸付に向けた取組



H23. 5
第二期分譲開始
H23. 11
第三期分譲開始
H24. 2
発電施設用地の公募開始

昨年度のセールス活動,
138社, 48金融機関, 団体を
198回訪問

H23年度～

空港支援用地
→ 8区画貸付
発電施設用地
→ 3.3ha貸付

公共交通機関の利用促進

「新たな車両DMV」の導入に向けた取組

H14 JR北海道「DMV 開発着手」

H20 阿佐東地域公共交通総合計画

早期実現へ

DMV導入検討
を位置付け

利便性向上, 観光振興
地域活性化の起爆剤!



阿佐東線、JR牟岐線

DMV=「線路では列車」, 「道路ではバス」

H23 中四国で初めて「実証運行」を実施

11月 「夜間走行実験」を実施

→ 線路走行の安全性を確認

2月 「デモンストレーション走行」

→ 一般モニターが乗車し, 乗り心地や利便性を確認

※全国から556名応募(倍率 約5倍)

平成24年度

「DMV受入態勢づくり」を更に推進!

利用促進に向けた取組(LED装飾列車)



阿佐海岸鉄道(天の川列車)
昨年度, 利用者が増加
H21 41, 933人(21%減)
H22 38, 158人(9%減)
H23 39, 193人(3%増)

大歩危LED光の
トロッコ列車
約1900名 乗車
延べ10日間

利用促進に向けた取組(100円バス)



バスにお絵かき体験

100円バスに乗って
イベントに参加しよう

県内各地で開催されるイベントに合わせて路線バスを100円で運行します。

運行日:平成23年9月25日(日)
対象路線:徳島バス丸・徳島市バス・小松島市バス・鳴門市バス
イベント情報:交通エコライフキャンペーン 場所:徳島こども交通公園
内容:バスにお絵かき体験・アンパンマンバス

※観山口市同時開催
イベント情報:佐那河内里山歩き・収穫体験
内容:サツマイモ掘り・ソウダチ体験

※事前予約が必要となります
※内容等の詳細については組織別小冊子 番号 000-4787-5424まで
イベント情報:スカイフェスタ松茂2011
場所:月見ヶ丘海浜公園
内容:らくがきエコーカー・ソーブ体験
場所:徳島県家だより交流館(道の駅白ノ内)
内容:防災へいじん体験飛行、空海内バスツアー、空海物産展

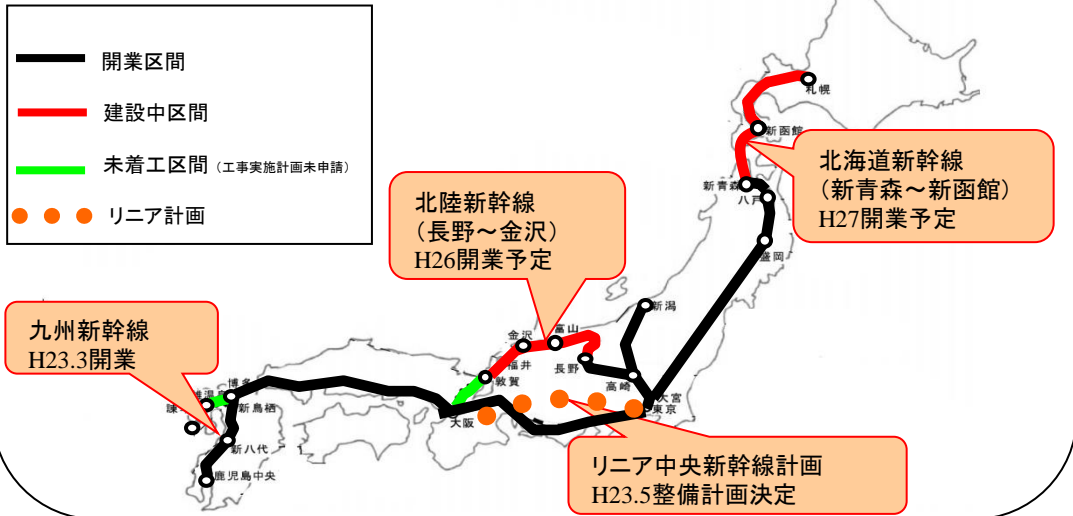
運行期間:平成23年10月1日(土)、2日(日)
対象路線:徳島バス銀治屋原線(あすたむらんど寝由)
イベント情報:西園放送まつり 場所:あすたむらんど

運行期間:平成23年10月8日(土)、9日(日)、10日(月・祝)
対象路線:徳島バス銀治屋原線(あすたむらんど寝由)
イベント情報:秋のわくわくフェスタ・劇団カッパ座公演 場所:あすたむらんど

主催:徳島県交通振興課 / 協賛:あすたむらんど寝由 TEL:0090-5914-2099(平日12時~18時)

知恵は地方にこそあり！徳島発の政策提言

着々と進む新幹線計画



四国新幹線の整備によって

＜東日本大震災では「東北新幹線」が途絶＞

●災害発生時における
山陽新幹線のリダンダンシー確保！

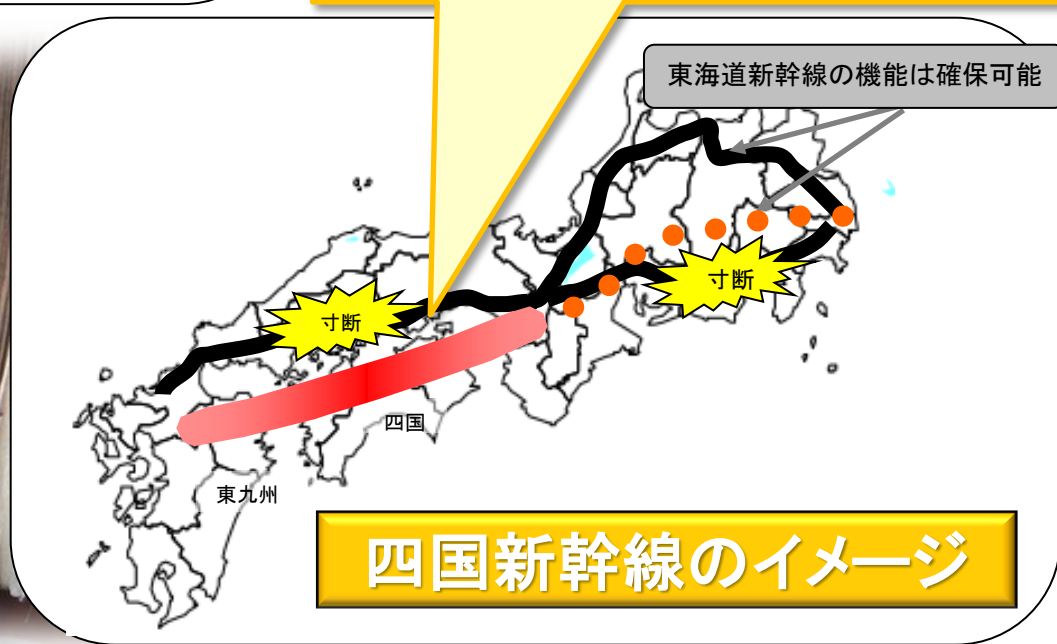
＜「四国」と「東九州」に整備計画路線なし＞

●地域間格差の是正！
●経済効果を期待！

四国新幹線の実現！



H24.5.31 吉田おさむ国土交通副大臣



四国新幹線のイメージ

「にぎわい・感動とくしま」の実現へ！



ご清聴ありがとうございました